

「この街」のために。「あなた」のために。

そうこう

SOUKOU

®

2016年5月号(月刊) 発行：社会医療法人 壮幸会 行田総合病院



VOL 019

低身長症とその治療法

小和瀬医師

行田総合病院の小児科

NEWS & TOPICS

5月

社会医療法人 壮幸会

行田総合病院

TEL : 048-552-1111

当院の小児科では、看護師と一緒に保育士も活躍していることが大きな特徴の一つです。注射で泣いてしまったお子さまに優しい言葉をかけながら手書きイラスト入りの絆創膏を貼って泣き止ませたり、診察が終わるとシールや折り紙を渡したり、看護師と協力しあってスムーズな診察が行えるように対応しています。

また、診察室のカラフルでかわいいデコレーションも行うほか、お母さんの育児相談にも耳を傾けています。

小児科外来看護師は、「的確な観察力と素早い状況判断力」「保護者と協力し合う意識」「子どもを好きな気持ち」を信条に勤務しています。「回復してゆく子どもたちの姿に大きな喜びを感じています」と語る看護師たちが、医師・保育士・コメディカル・事務スタッフと一体になって、地域の子どもの未来を守り続けています。

◆全てのスタッフが子どもたちのために



医師と保育士、看護師が協力し合って診察を行っています

当院の小児科は、生後間もない新生児から中学生までを診療対象としています。その年齢の間隔は約15年、成人と比較するとかなり短い期間です。しかし、先天性の疾患も含めて、病気の種類は様々であり、一つの症状にフォーカスしても様々な疾患の可能性を考えて診察を行っています。

症状を口で訴えることができない小さなお子さまの診察は、難しいことも多く、そういった場合にはお母さん・お父さんなどご家族からの情報が大変重要となります。とくに発症から受診までの経過記録が大切ですので細かく医師や看護師にお伝え願います。子どもの病気には伝染力の強いものもあるため、待合室や診察室を別にする場合があります。発疹のある方、おたふくかぜやインフルエンザの可能性のある方は、まずは受付へその旨をお伝え願います。

また、お子さまが、どの科にかかってよいのか分からない場合も、まずは小児科までご連絡なくお越しください。小児科医師による診察を行い、症状に適した治療や、必要に応じて他科を紹介いたします。

◆小児科からのお願い



小和瀬部長のお話はP4で



外来診療を行う新宅医師

外来診療は、風邪や胃腸炎等、小児科として一般的な疾患の治療を中心に診療しています。また、血液検査・画像診断による精査にも対応しており、各種予防接種や乳幼児健診等も行っています。診察までの待ち時間にはプレイルームもご利用いただけます。

入院診療については、肺炎や気管支喘息発作、胃腸炎等、軽症から中等症の急性疾患に関して診療しています。さらに専門的な評価が必要な疾患や重症疾患等につきましては、連携しております埼玉県立小児医療センターや埼玉医科大学等にご紹介しております。

小児科の理想は24時間・365日小児疾患に対応することです。実現に向かって一歩ずつ着実に前進していきたいと考えています。

◆行田総合病院の小児科



子どもの体の不調全般、および誤飲（中毒）などのトラブルを総合的に扱っています。平日の昼間と休日の昼間は外来診療、毎週月曜・金曜と隔週土曜（第2・4週）は、熊谷・深谷地区小児救急輪番制による時間外救急診療を行っています。

咳・鼻水・頭痛・腹痛・嘔吐・下痢などの日常的な不調から、発熱・けいれん・呼吸の乱れ・喘鳴など、気になる症状がございましたら、日中は行田クリニック（TEL.048-554-0005）、夜間は救急外来（TEL.048-552-1111）へご相談ください。当直医師が不在の場合でも救急外来の看護師がアドバイスいたします。または、埼玉県小児救急電話相談（TEL.#8000）のご利用もおすすめていたします。

◆小児科の新体制をご紹介

小児科

Pediatrics

4月に小和瀬部長を迎えた当院の小児科。これまで以上に充実した総合診療体制で「地域の子どもの成長、そして未来」を守り続けます。



小児科外来は、行田クリニックB館で行っています



診察が終わって折り紙をもらってニコリ

■小児科 外来担当表

| 行田クリニックB館 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|------|-------|-------|------|------|-------|---------------------------|
| 午前 | 診察室1 | 森田医師 | 小和瀬医師 | 森田医師 | 森田医師 | 小和瀬医師 | 小和瀬医師※第1・3週 新宅医師※第2・4週 |
| | 診察室2 | 新宅医師 | | 大戸医師 | | | 山口医師※第1・3週 |
| 午後 | 診察室1 | 小和瀬医師 | 森田医師 | 新宅医師 | 新宅医師 | 新宅医師 | |
| | 診察室2 | | | 大戸医師 | | | |

低身長症とその治療法

小児科部長／内分泌代謝科（小児科）専門医・指導医
小和瀬 貴律
 TAKANOHI KOWASE

[4]

骨の成長の仕組み

背が伸びるといえるのは、骨が成長することです。骨は、先端の骨端線という部分にある軟骨組織が増殖して骨に置き換わる「軟骨内骨化」を繰り返して成長します。個人差はありますが、すべての人の骨の成長はいずれ止まります。これは骨が成熟して骨端線の軟骨が硬い骨になってしまったためです。

身長は一般に、生まれてからおおよそ4歳までの「乳幼児期」に最も伸びます。この後、思春期を迎える前まで順調に成長を続け、「思春期」に再び大きな成長期を迎えます。これはホルモンの分泌が深く影響しています。

成長には個人差 遺伝的要素も

成長にかかわる主なホルモンは、「成長ホルモン」「甲状腺ホルモン」「性ホル

ルモン」の3つです。

成長ホルモンは、脳の下垂体前葉から分泌され、その名の通り骨の成長に重要な役割を果たします。

甲状腺から分泌される甲状腺ホルモンは、骨の成長に働きかけるホルモンを分泌させる役割を持ちます。成長ホルモンの分泌を適切にする働きもあり、成長・発達に欠かせません。

そして、「思春期の成長スパート」といわれる目覚ましい身長の伸びに欠かすことのできないホルモンが性ホルモンです。思春期を迎えると男子は精巣や陰茎、女子は乳房などが発達します。これを二次性徴といいます。精巣と卵巣から分泌される性ホルモンがこの時期に増加します。筋骨格の成長を促す作用とともに、成長ホルモンの分泌を活発にするため、思春期は身長が伸びやすくなるというわけです。

とはいえ、成長には個人差があり、思春期のタイミングも千差万別で

す。また、最終的な身長は遺伝的要素に大きく左右されるため、両親が小柄な場合は、お子さんも小柄になる可能性が高くなります。こうした場合、両親の身長から算出する「目標身長」が一つの目安になりますので計算してみられてはいかがでしょうか。

十分な睡眠と規則正しい生活

成長は、生活習慣や環境にも影響されます。「寝る子は育つ」といいますが、成長ホルモンの分泌量は夜間の睡眠中や運動後などに増えることが知られています。また、過剰な糖分は成長ホルモンの分泌を抑える作用があるとも言われています。骨の成長を促すには、十分な睡眠、規則正しい生活、栄養バランスの良い食事、および適度な運動習慣が大切です。

背が低いお子さんの多くは病気など

の心配がないものです。しかし、ホルモン分泌不全など病気が原因の場合もあり、治療によって改善できる可能性もあります。それを調べるには、まず「成長曲線」を作成して①標準的な成長の範囲内か？ ②成長のスピードが落ちていないか？ を客観的に捉えることが大切です。

「成長曲線」で病気が見つかることも

標準成長曲線は、男女別に同年齢の子供の身長・体重のデータを集計し、平均値をグラフにしたものです。そして、平均値からどれだけ離れているかという幅を示すのが標準偏差「SD」です。プラス・マイナス2SDの線の間であれば正常な範囲内とされ、全体の95%がこの間に入ります。現在の身長を「●歳●カ月」と月齢まで考慮してグラフ内に点を記入し、さらに母子

手帳や幼稚園での記録、小中学校での健診の結果など、過去に測定したデータも加えます。これらの点をつなげ合わせてできた成長曲線を見ると、どのような成長をしているかが分かります。一つの目安としては、成長曲線がマイナス2・0SD以下だと「低身長症が疑われます」。このような場合には、かかりつけの小児科医、さらには小児内分泌専門医に相談なさることをお勧めいたします。

※成長ホルモン治療について

ホルモン分泌不全による低身長症は、不足しているホルモンを補うことで治療効果が期待できます。その一つに「成長ホルモン治療」があります。

この治療は、毎日一回、就寝前に不足している成長ホルモンを皮下注射して補うものです。大変細い注射針を使用するため、針を皮膚に刺した際、痛みはほとんど感じない場合が多いです。また治療費は、一定の基準を満たしていれば小児慢性特定疾患の公費助成が受けられます。たとえ認定されなくても、診断の手引きにより成長ホルモン分泌不全性低身長症と診断されれば、



成長ホルモン治療は健康保険の適用対象となります。

しかし、疾患による低身長症が証明されても、その時点ですでに骨が成熟していれば仮に治療しても身長の伸びは期待できません。また、治療開始が遅れば、満足のいく最終身長にならないこともあります。

「背が低くても仕方ない」とあきらめたり、誤った情報に振り回される前に、まずは小児内分泌専門医に相談して早期発見、早期治療を心掛けることを推奨いたします。

◇成長ホルモン治療が認められている疾患

成長ホルモン分泌不全性低身長症…成長ホルモンの不足による低身長症で、まれに脳腫瘍が隠れている場合もあります。

SGA性低身長症…母親の胎内にいる期間に相当する標準身長・体重に比べ小さく出生。2～3歳までに約9割の方は成長が追いつきませんが、追いつかない場合で基準を満たした場合、3歳から治療を始めることが可能。

軟骨異栄養症…軟骨細胞分化の異常による軟骨性骨化の障害のため、四肢短縮型（胴体に比べて手足が短い）低身長となる疾患。

ターナー症候群…女子特有の疾患。ターナー女性と言われることもあります。X染色体の一部に乱れがあり、多くの方が低身長症を伴います。思春期になっても二次性徴が現れず性ホルモンが分泌されない場合が多いです。

慢性腎不全性低身長症…腎臓の機能が障害され、軟骨組織の増殖が弱まることで低身長症になります。

ブラダー・ウィリー症候群…遺伝子の異常が原因。低身長症のほか、筋力低下、性腺機能低下、肥満などが起こることが知られています。

○目標身長について

<目標身長の求めかた>

男児 = (父の身長 + 母の身長 + 13cm) ÷ 2

女児 = (父の身長 + 母の身長 - 13cm) ÷ 2

例) 父 170cm、母 150cm の場合

男児 = (170 + 150 + 13) ÷ 2 = 166.5cm

女児 = (170 + 150 - 13) ÷ 2 = 153.5cm

NEWS & TOPICS

2016.3-2016.4

職員研修会 当院会議室



2016年3月29日(火)

診療報酬改定のポイント

4月からの診療報酬改定についての研修会が行われ、医事課のスタッフを中心に管理職者が参加しました。超高齢化社会における医療政策の方向など、改定に当たっての基本方針から見直し事項までを学ぶことができました。

第1回肝臓病教室

当院新南棟 2F サブナースステーション



2016年4月4日(月)

肝臓のいろはを知ろう

消化器内科・橋本医師(写真)、薬剤課・堀越課長、栄養科・須藤主任による公開講座が行われ、20名を超える地域の皆さまにご参加いただきました。第2回目は、秋頃の開催を予定しています。

第18回救急勉強会 当院会議室



2016年3月23日(水)

搬送困難事案受入医療機関指定について

長時間搬送先が決まらない救急患者を原則として断らずに受け入れる医療機関「救急搬送困難事案受入病院(県内12病院)」として、本年4月1日から当院も指定を受けています。救急総合診療科・濱田医師による第18回救急勉強会では、搬送困難事案受入についての講義が行われました。当院が担当する北部メディカルコントロール圏、搬送困難者の想定数、他地域の搬送困難受入状況、対象傷病者条件などを地域の救急隊員へ説明するとともに、今後のスムーズな救急受入へと繋げるために相互理解を深める非常に重要な勉強会となりました。

新入職員入職式

希望を胸に！ 壮幸会へようこそ！



2016年4月1日(金)

本年は、76名が入職

新卒は看護師23名、准看護師2名、看護助手1名、薬剤師2名、リハビリセラピスト17名、臨床工学技士2名、臨床検査技師4名、放射線技師2名、社会福祉士3名、保育士2名、事務スタッフ10名。現役は看護師7名、リハビリセラピスト1名。合計76名もの新入職員が入職いたしました。地域の皆さまの健康を守るため、研修や勉強会に積極的に参加して学び、誠実に勤務してまいります。

COLUMN

ドクターやナース、コメディカルの日常、大げさにいえば人生観まで。
好評につき、毎号連載中！

地域の皆さまへ

当院では近隣に泌尿器科を標榜する医療機関が少ないこともあり腎臓、尿路、前立腺、精巣などの癌治療から排尿障害、尿路結石、感染症、膀胱瘤などの良性疾患の治療まで幅広く泌尿器科領域の診療を行っています。

私個人としては腎移植に興味があり北里大学泌尿器科へ入局しましたが、大学病院で研修を積み前立腺癌治療で世界的にも有名なメモリアルスローンケタリング癌センターで知見を深めるなどの経験を経て手術を中心とする癌治療、内視鏡での前立腺肥大症・尿路結石治療を得意としております。

また、大学医局を退局後は subspecialty として美容外科・麻酔科分野の研修も積んでいます。

疼痛緩和・麻酔・創傷治癒においても細心の注意を払い入院期間の短縮、患者さまそれぞれに合わせたオーダーメイド治療ができるように心がけておりますので安心して泌尿器科を受診いただければと思います。



泌尿器科医長
坪井俊樹

勉強熱心でオールラウンダーな泌尿器科医長。家族とオートバイをこよなく愛する。

● PROFILE

| | | | |
|-----------|---|-----------|------------------|
| 2001年 5月 | 北里大学泌尿器科入局 | 2012年 1月 | 行田総合病院 泌尿器科非常勤医師 |
| 2002年 9月 | 国外留学 (メモリアルスローンケタリング癌センター research fellow) | 2013年 12月 | 行田総合病院 泌尿器科医長 |
| 2003年 5月 | 北里大学病院 研修医 | | |
| 2004年 4月 | 北里大学病院 泌尿器科病棟医 | | |
| 2004年 8月 | 北里大学東病院 泌尿器科病棟医 | | |
| 2005年 4月 | 北里研究所メディカルセンター 泌尿器科病棟医 | | |
| 2006年 4月 | 北里大学東病院 泌尿器科病棟医 (10月より本院病棟医) | | |
| 2006年 8月 | 北里大学病院 泌尿器科研究員 | | |
| 2007年 9月 | 日本鋼管病院 泌尿器科医 | | |
| 2009年 7月 | 北里大学北里研究所メディカルセンター病院 泌尿器科医 | | |
| 2010年 4月 | 北里大学北里研究所メディカルセンター病院 泌尿器科医長 | | |
| 2011年 12月 | 北里大学北里研究所メディカルセンター病院 麻酔科医員 | | |

● 専門医・認定医

日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本麻酔科学会認定医・標榜医
日本美容外科学会関連会員
厚生労働省 がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了

■ 泌尿器科 外来担当表

| 行田総合病院外来 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|------|------|------|---------------------------|------|------|------------|
| 午前 | 診察室6 | 古畑医師 | 林医師 | 林医師 | 古畑医師 | 坪井医師 | 澤田医師※第2・4週 |
| | 診察室7 | 坪井医師 | 澤田医師 | 慎医師 | 新井医師 | 田岡医師 | |
| 午後 | 診察室6 | 古畑医師 | 林医師 | 林医師※第1・3・4・5週 朝倉医師※第2週 | 澤田医師 | 林医師 | |
| | 診察室7 | 坪井医師 | 南田医師 | 慎医師 | 新井医師 | | |

※第2週の水曜は排尿外来を行っています。 ※受付時間などの詳細は、院内に置いてある外来医師担当表でご確認ください。

ADVERTISING

院内・院外からの広告を受付けております。



●医事課・健診担当からのお知らせ

6月から行田市特定健診がはじまります！

ストレス社会といわれているこの世の中、病気も気付かない間に進行しているかもしれません。

早期発見・予防をするためにもぜひ健康診断を！

当院では地域の皆さまの健康を守るため、医療・介護に続き「予防医学」の充実を図っております。各種健康診断、人間ドック、脳ドックなど、健診のことならどんなことでもお気軽にご相談ください。

- 保険特定健診（国保・社保）
- 一般健診（個人・企業含む）
- 人間ドック、脳ドック
- がん・脳梗塞・心筋梗塞等のリスクスクリーニングなど

※まずは TEL:048-552-1111 (医事課・健診担当)までお電話ください。

※各種健康診断等は、「予約優先」となっております。ご予約をお待ちしております。[医事課・健診担当]

●検査科からのお知らせ

軽度認知障害の血液検査『MCI スクリーニング検査』を始めました。

アルツハイマー型認知症の前段階である軽度認知障害（MCI）の兆候を早期発見する検査です。軽度認知障害（MCI）とは、健常者と認知症の中間段階を指します。日常生活に支障はありませんが、そのまま経過すると約5年で半数以上が認知症に進行するといわれています。

▶こんな方におすすめします！

- 50歳以上の方 ... 認知症が不安。
- 最近、もの忘れが増えてきた ...。
- 親や家族の様子が少し変わった気がする ...。
- 肥満や糖尿病など生活習慣病の恐れがある ...。

※検査は当院にて採血のみです。医事課にお申込みください。検査料金 20,000 円（税別）。

※詳しくは院内に置いてあるパンフレットをご参照ください。[株式会社 保健科学東日本]

●行田総合病院からのお知らせ

埼玉県救急搬送困難事案受入病院の指定を受けました。



当院は、本年4月1日より長時間搬送先が決まらない救急患者を原則として断らずに受け入れる医療機関埼玉県救急搬送困難事案受入病院の指定を受けました。救急隊が緊急性が高く、重症の疑いがあると判断した患者さまについて、2カ所以上の医療機関に照会しても受け入れられない場合、当院が受け入れることとなります。

●埼玉県救急搬送困難事案受入病院

12の病院で県内全域をカバーしています。北部メディカルコントロール圏では当院が唯一の指定病院として、地域の救急医療を担ってまいります。